

経営比較分析表（令和6年度決算）

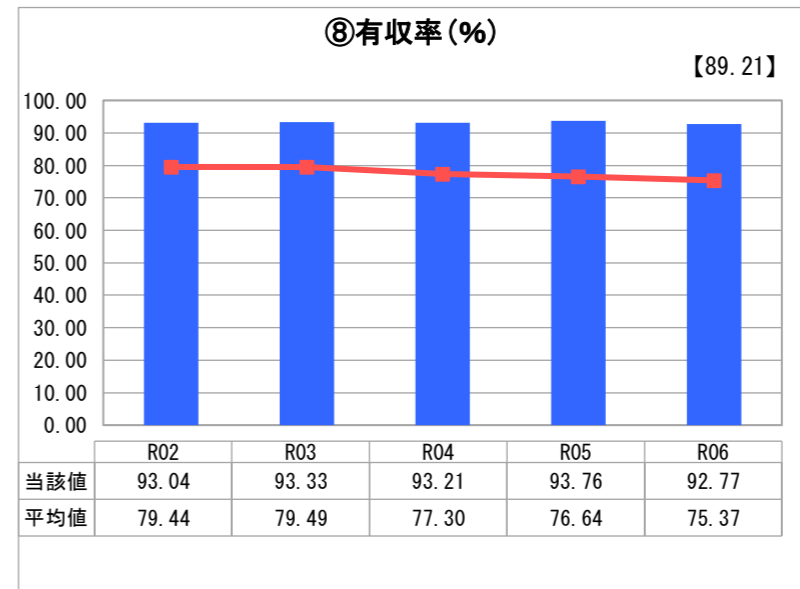
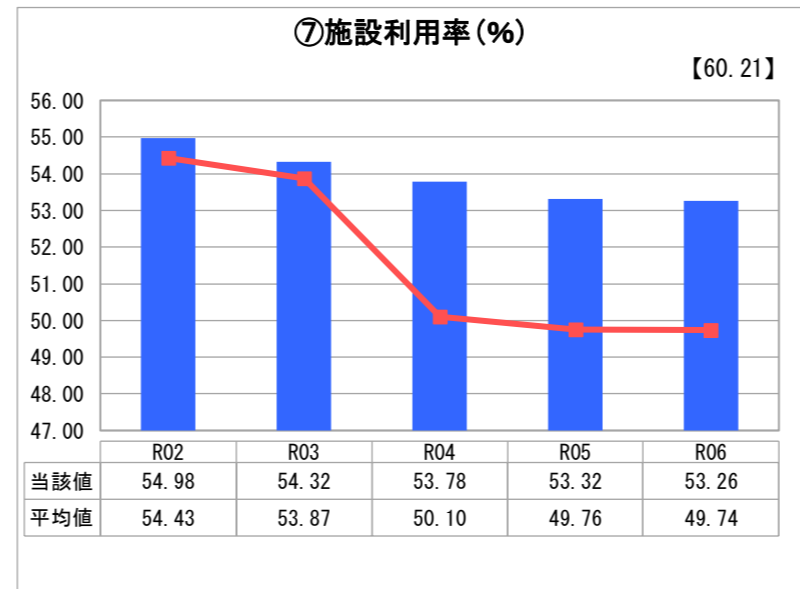
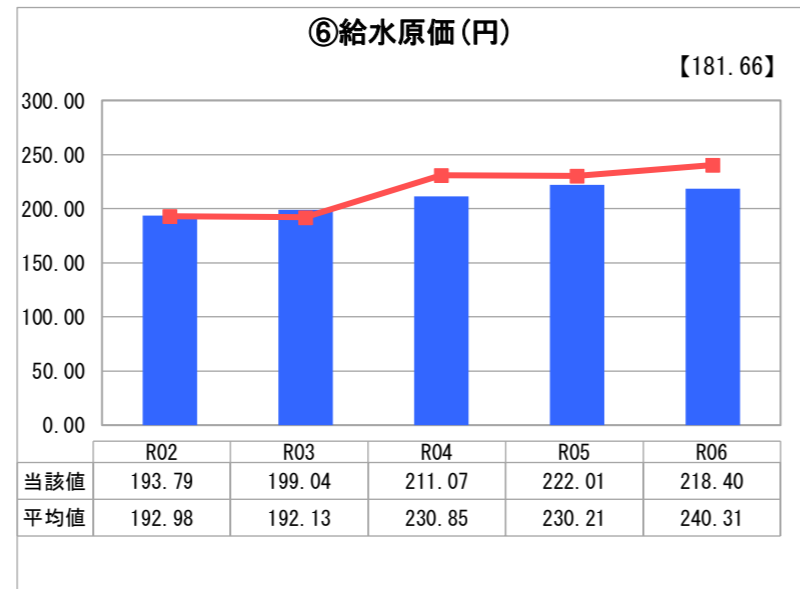
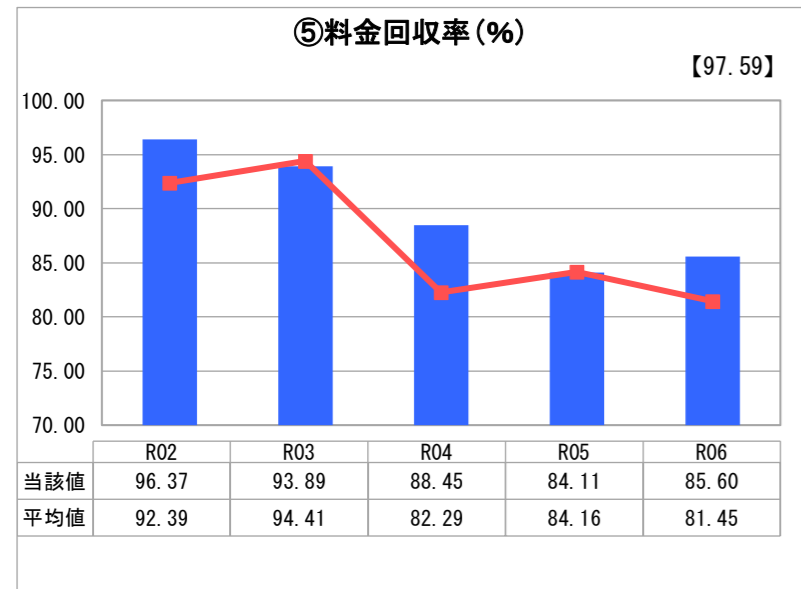
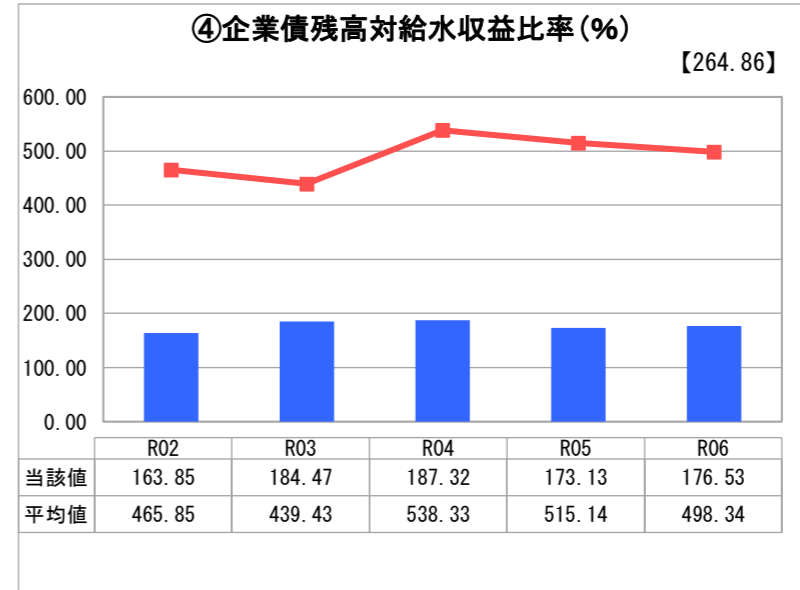
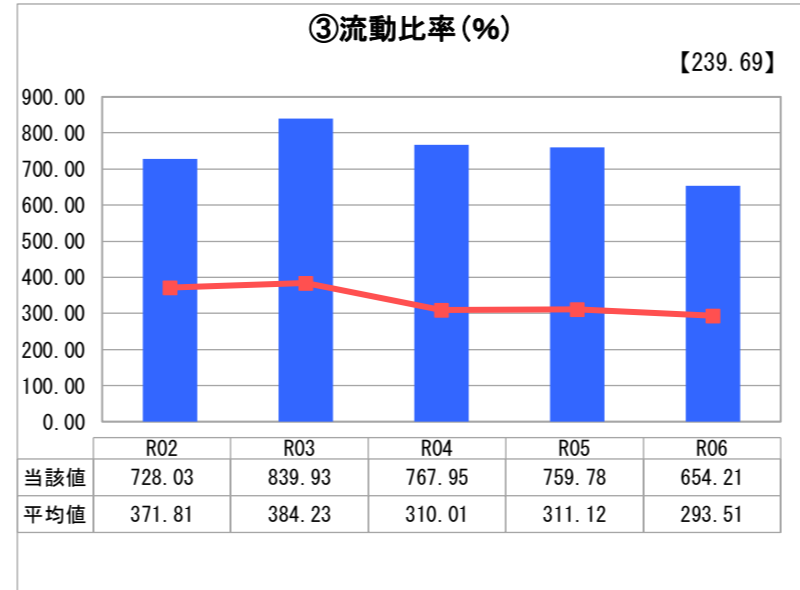
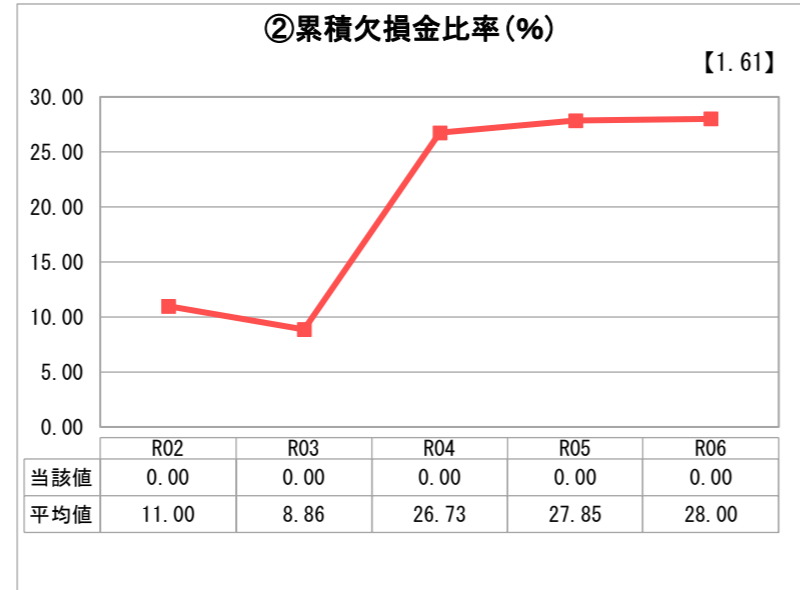
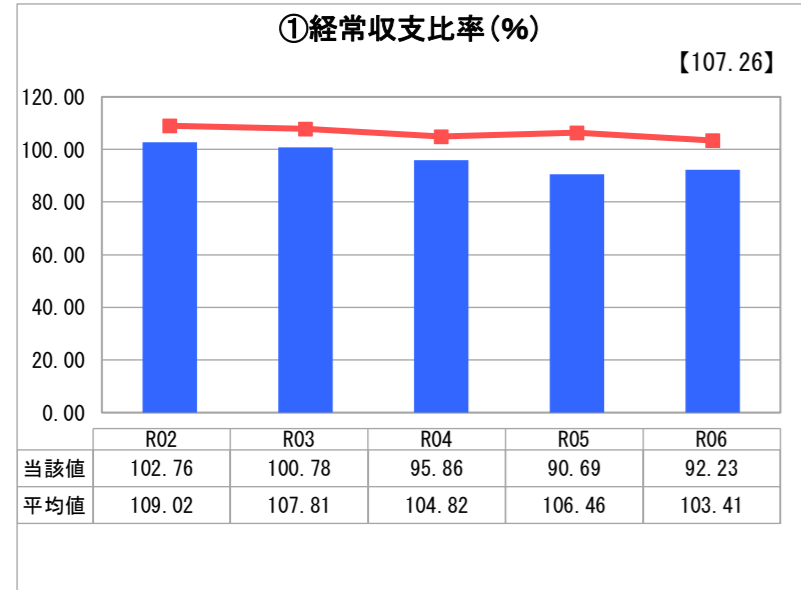
北海道 森町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A8	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	69.76	69.99	4,340	

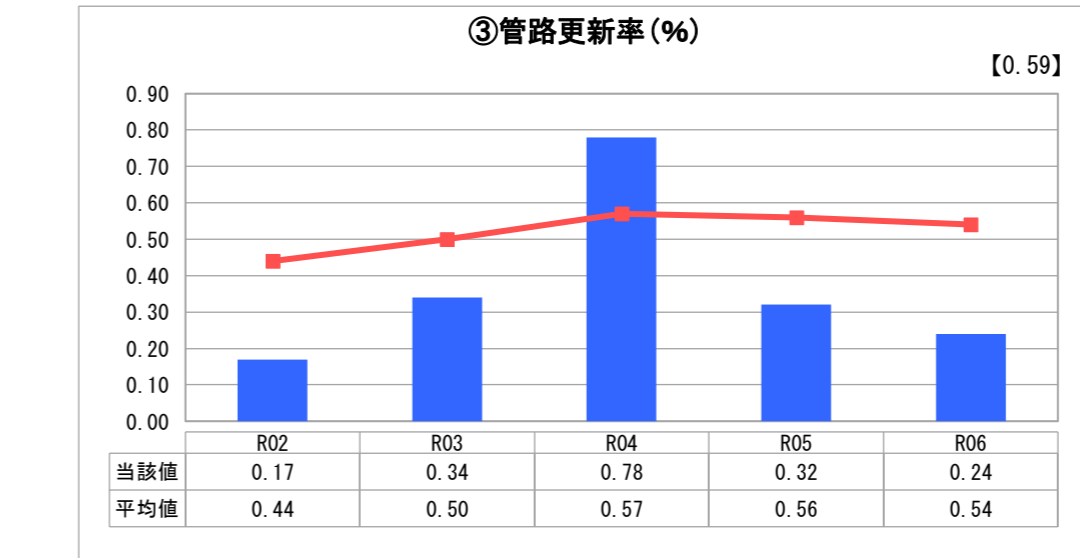
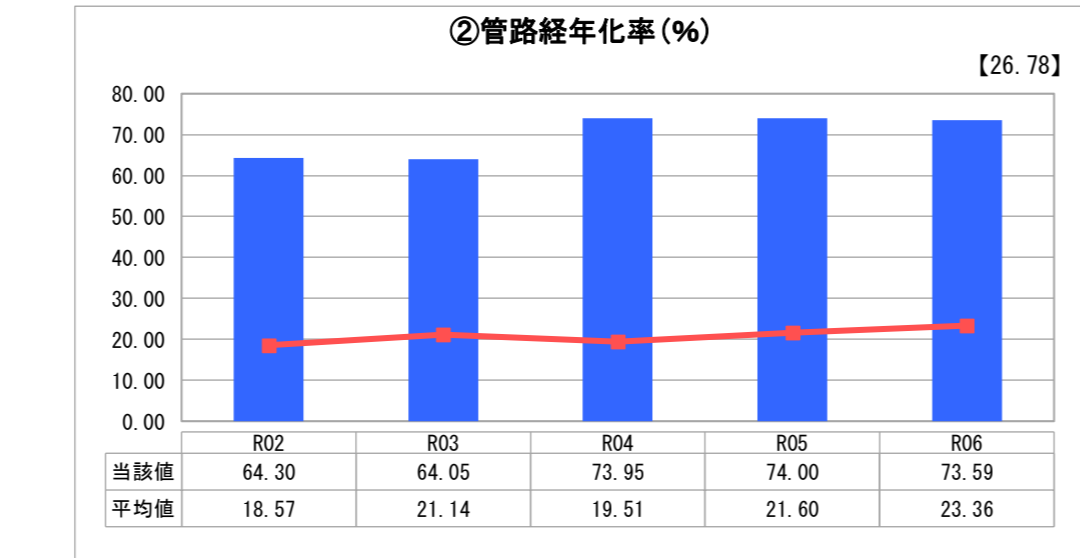
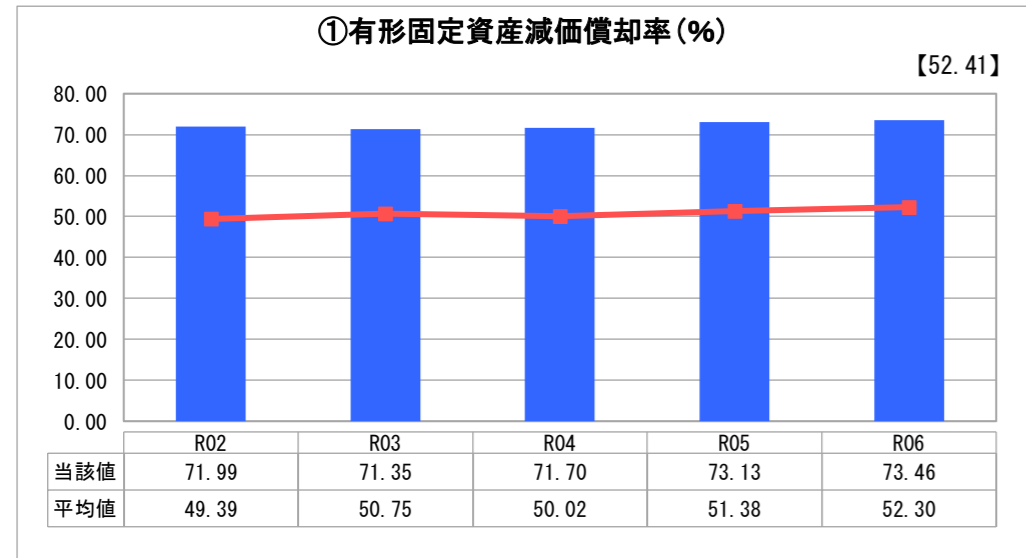
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
13,582	368.79	36.83
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
9,432	41.02	229.94

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率は、類似団体の平均値を下回る数値となっており、単年度収支でも100%を下回り、収支のバランスが不良な状況が示されている。
- ② 累積欠損金比率は、0%となっており、経営改善が図られている。
- ③ 流動比率は、前年と比べて減少しているが、類似団体の平均値を上回っており、良好な状況が示されている。
- ④ 企業債残高対給水収益比率は、類似団体の平均値を下回り、適切な事業投資規模を捉えた運営が図られている。
- ⑤ 料金回収率は、維持管理費が減少したことに伴い、前年と比べて増加しており、類似団体の平均値を上回る数値となっている。今後も費用の低減を図り、回収率の向上に努めたい。
- ⑥ 給水原価は、年間有収水量に対する処理コストが嵩む傾向で、類似団体の平均値を下回ったが、今後もコスト削減に努めたい。
- ⑦ 施設利用率は、ほぼ横ばい傾向で、類似団体の平均値を上回っている。
- ⑧ 有収率は、配水量に対して水道料金の収納率が高いため、類似団体の平均値を上回っている。

2. 老朽化の状況について

- ① 有形固定資産減価償却率は、微増しており、類似団体の平均値を上回っている。施設や管路等の資産の老朽化に伴い、更新計画等を考慮した運営に努めたい。
- ② 管路経年化率は、高い状況が続いており、財政面を勘案した確な更新に努めたい。
- ③ 管路更新率は、前年と比べて減少しており、類似団体の平均値を下回っている。今後も更新計画を基に進めたい。

全体総括

経営状況の健全性・効率性は、概ね良好と判断できるが、今後においては人口減少による給水人口減が続く中で厳しい財政状況が予想される。また、施設や管路が老朽化し随時更新工事を行っているが、現在の財政状況では長期間の更新計画を実施していくために、経費削減を考慮した効率的な運営に努めたい。